

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2018-19年度国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

No. 3240

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3240回例会(平成31年2月20日・水)

今週のプログラム

2月20日(水) ゲストスピーチ

「私にとってロータリーとは?」

第3グループガバナー補佐 こしかつとし 古志勝俊氏

次週のプログラム

2月27日(水) ゲストスピーチ

「生命保険協会へのお申し出あれこれ」

一般社団法人生命保険協会 島根県協会事務局長 きむらひさし 木村尚史氏

2019年(平成31年)3月の予定

3月6日(水) 定例理事会

3月10日(日) 第3・第4・第5グループ合同IM

ホスト:出雲南RC

会場:ラピタウェディングパレス(出雲市)

3月31日(日) 蕎麦処 ロータリ庵 蕎麦打ちの会

松江市生涯学習センター4F 菓子づくりホール
16時~19時30分

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
2月21日(木)	平 田	ホテルほり江
2月26日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
3月13日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会)内事務局 (大社町杵築南1344)
3月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月19日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく



本日のエレクtoon 糸川恵美子さん

第3239回例会記録

平成31年2月13日(水・晴れ)

会員数 69名
出席者数 38名
欠席者数 31名
出席率 60.66%(出席免除会員含む)
前々回補正 91.80%(出席免除会員含む)

ピジター なし

メーキャップ 今井、内田、佐藤明、榊井(松江南)、加来(松江東)
杉山(松江しんじ湖)
田中、立石、花尻、古瀬(宍道湖の幸を食べる会)

会務報告

西村会長

ゲストスピーカー紹介

スペシャルオリンピックス日本・島根 会長(雲南市長)

はやみゆづいち 速水雄一様

スペシャルオリンピックス日本・島根 評議員

つちえひろあき 土江博昭様

藤井幹事

ロータリーの友2月号配付

新入会員入会選挙についての文書を配付致しました。この件につきまして異議申し立てがありましたら2月19日までに幹事までお願いいたします。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 杉山会員

出席報告

広報委員会 河原委員長

ロータリーの友2月号の紹介

スピーチ

「あなたとつくる! 島根のスペシャルオリンピックス」
スペシャルオリンピックス日本・島根 会長(雲南市長)

はやみゆづいち 速水雄一氏

スペシャルオリンピックス日本・島根

評議員 つちえひろあき 土江博昭氏



ココロ箱

24,000円

谷口正(本日のスピーチでは速水市長様、土江様、陰山様お世話になります。)

勝部、井戸内、川上、妹尾、和田(速水市長のスピーチに期待しています。)

福田(速水市長様と元市教育長土江様をお迎えして。)

小林祥、古瀬、紀野（速水市長のお話を楽しみにしております。）
細田（雲南市長 速水さんを迎えて。いつもお世話になっています。）
堀江（雲南市長 速水雄一様をお迎えして。旧吉田村出身です。雲南市の発展を祈念しています。）
加島（先日大山スキー場で行われた全日本スキー連盟公認のスキー技能検定で1級に合格しました。多くの若者に追い抜かれ7年連続不合格の末の合格でした。）

井上（拙文掲載していただきました。）
藤井（結婚月）
細田（誕生月）
細田、古瀬（入会月）

ベストメッセージ賞：加島幸夫会員
司会 杉原 有会場監督

ひとこと
随想

いちゃりばちよーでー



ひら やま
平 山 けい

沖縄の方言です。意味は、一度出会えばみな兄弟といったところでしょうか。縁あって出会ったのだから出会った方々とはみんな家族のように付き合いましょうということです。日本で唯一地上戦が行われ、沢山の尊い命が失われた沖縄です。お互いに家族のように助け合っていかなければ戦争が終わった後でも命を保つことが出来なかったのです。戦中戦後の混乱を潜り抜けてきた沖縄に住む方々の根底に流れる精神を表す言葉ではないかと思います。

沖縄の方々には本当に皆さんどんな時でも迷うことなく親切で心豊かで温かです。そんな沖縄に縁あって2004年から14年ほど暮らしていました。名護市辺野古に設立された沖縄工業高等専門学校に開校と同時に勤務していました。今埋め立てで話題に上っている辺野古の海まで徒歩5分のところに住んでいました。毎朝、目覚めると我が家の目の前に広がる大浦湾のサンゴが作り出すコバルトブルーの海の色を確かめることから一日が始まります。雲の量、風や太陽の光の強さで毎日違う様々なコバルトブルーの海を見せてくれました。

今、沖縄を離れ島根に暮らし、辺野古のニュースを見聞きするたびに非常に苦しい思いが胸を走ります。出張で何度那覇空港に降りても、上空から見る沖縄の海にはいつも心が洗われていました。同じ便に乗った機内の観光客の皆さんが必ず感嘆・感動の声を上げます。あのコバルトブルー



辺野古の海

に輝く海を見て感動しない人は居ないでしょう。普天間の騒音も想像を絶するものです。こちらも解決しなければいけないことです。ただ、人の営みがこの豊かに残された自然を・海を壊すことに心が痛みふるえます。

縁あって一昨年の春、松江高専に校長として赴任いたしました。ご縁のくにしまねに溢れる数々のご縁を大切に、また、沖縄で学んだ「いちゃりばちよーでー」の気持ちを忘れず、松江高専で学ぶ学生に繋がるご縁を広げて行きたいと存じます。松江ロータリークラブ入会に当たり、大変お世話になりました矢野仁様、永通烈志様、推薦を頂いた福田正明様、川上裕治様にこの場を借りて感謝申し上げます。先約があり宍道湖のとれたての幸と島根のお酒の恵みに参加できないのは非常に残念です。来年を狙います。是非お願いします！

（高等専門学校）